

# 平成 21 年度 入学者選抜学力検査問題

## 数 学 (理系 $\beta$ )

数学 I, 数学 A  
数学 II, 数学 B  
数学 III, 数学 C

### 注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまで、問題冊子及び解答用紙の中を見てはいけません。
2. 解答用紙は、4 枚あります。
3. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気がついた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
4. 試験開始後、すべての解答用紙に受験番号、志望学部及び氏名を記入してください。受験番号の記入欄は各解答用紙に 2 箇所あります。
5. 解答は各問、指定された番号の解答用紙のおもて面にだけ記入してください。
6. 解答を指定された番号以外の解答用紙に記入した場合、採点の対象となりません。
7. 裏面その他に解答を書いた場合、その部分は採点の対象となりません。
8. 各問題の配点 50 点は 200 点満点としたときのものです。
9. 試験終了後、問題冊子と計算用紙は持ち帰ってください。

[ 1 ] (配点 50) 数列  $\{x_n\}$  を

$$x_1 = 1, x_{n+1} = \frac{1}{1+x_n} \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

により定める。このとき、次の問いに答えなさい。

(1) すべての自然数  $n$  に対して

$$\frac{1}{2} \leq x_n \leq 1$$

が成り立つことを証明しなさい。

(2) すべての自然数  $n$  に対して

$$|x_{n+1} - x_n| \leq \frac{1}{2} \left(\frac{4}{9}\right)^{n-1}$$

が成り立つことを証明しなさい。

(3) 極限值

$$a = \lim_{n \rightarrow \infty} x_n$$

を求めなさい。(数列  $\{x_n\}$  が収束することは証明しなくてよい。)

〔2〕（配点 50）媒介変数表示された曲線  $C$

$$x = 2\theta - \sin\theta, \quad y = 2 - \cos\theta \quad (0 \leq \theta \leq 2\pi)$$

に対して、次の問いに答えなさい。

- (1)  $\frac{dx}{d\theta}$ ,  $\frac{dy}{d\theta}$  を計算しなさい。
- (2)  $\frac{dx}{d\theta} > 0$  であることを示し、 $x$  がとる値の範囲を求めなさい。
- (3) 曲線  $C$  を表す関数を  $y = f(x)$  とする。 $\frac{dy}{dx}$  を  $\theta$  の関数として表しなさい。
- (4) 関数  $y = f(x)$  の増減を調べなさい。
- (5) 曲線  $C$ ,  $x$  軸および 2 直線  $x = 0$ ,  $x = 4\pi$  で囲まれた図形の面積を求めなさい。

[ 3 ] (配点 50) 放物線  $y = x^2$  を  $C_1$  とし,  $y = ax^2 + bx + c$  ( $a, b, c$  は実数,  $a \neq 0$ ) を  $C_2$  とする。このとき, 次の問いに答えなさい。

- (1)  $C_1$  上の点  $Q(s, s^2)$  における  $C_1$  の接線が,  $C_2$  上の点  $P(t, at^2 + bt + c)$  を通るとする。このとき,  $a, b, c, s, t$  がみたす関係式を求めなさい。
- (2) (1)で求めた関係式を  $s$  についての 2 次方程式としてみたとき, この方程式が異なる 2 つの実数解をもつための  $a, b, c, t$  についての条件を求めなさい。
- (3)  $C_2$  上に点  $P$  をとり,  $P$  から  $C_1$  へ接線を引くことを考える。  $P$  のとり方によらず, 常に  $P$  から  $C_1$  へ異なる 2 本の接線が引けるための  $a, b, c$  についての条件を求めなさい。

[ 4 ] (配点 50) 点  $O$  を中心とする半径 1 の円に内接する正七角形の各頂点  $P_1, P_2, \dots, P_7$  から長さが最大となる対角線を 2 本ずつ引き、それらの交点のうち  $Q_1, Q_2, \dots, Q_7$  を図のように定める。また、 $\alpha = \sin \frac{2\pi}{7}$ ,  $\beta = \tan \frac{\pi}{14}$  とする。このとき、次の問いに答えなさい。

- (1) 正七角形  $P_1P_2 \dots P_7$  の面積を  $\alpha$  を用いて表しなさい。
- (2) 点  $Q_1$  から線分  $P_1O$  へ垂線を下し、その交点を  $H$  とする。線分  $Q_1H$  の長さを  $\beta$  を用いて表しなさい。
- (3) 点  $P_1, Q_1, P_2, Q_2, \dots, P_7, Q_7, P_1$  を順番に線分で結ぶことによって囲まれた図形(図の灰色の部分)の面積を  $\beta$  を用いて表しなさい。

